

故障や停電時に一括で
登録済みの転送先へ
転送することができます。

一括転送機能 (オプション)

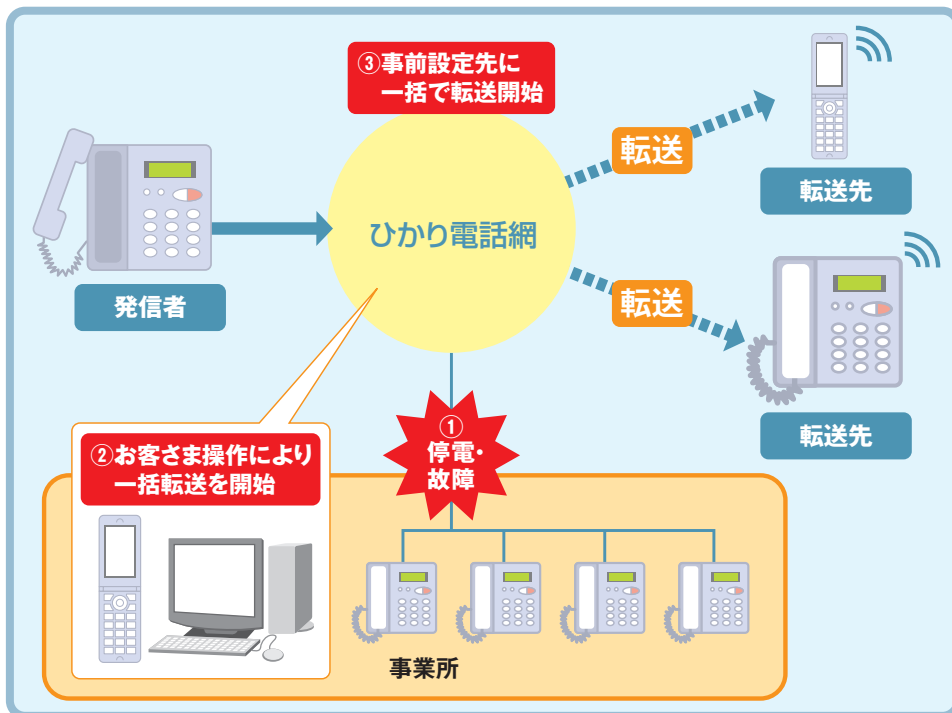
★ひかり電話オフィスA(エース)のお客さまのみご利用いただけます。

一括転送機能 (オプション)

一括転送機能とは

- 故障や停電などにより着信ができない状況において、お客さまの操作により利用中の電話番号を一括で事前に登録された転送先へ着信させることができるサービスです。
- 契約回線番号または追加番号ごとに転送先を1つ登録することができます。
- 転送方法は、「無条件転送」となります。
- サービスの開始/停止は「ひかり電話設定サイト」から設定することができます。

★ひかり電話設定サイトから一括転送の設定をしていただく場合には、パソコンやスマートフォン等のインターネット接続環境が必要です。



ご利用上の注意事項

- 一括転送を開始した際に、一括転送先電話番号が登録されていない電話番号へ着信があった場合は、発信者に話中音を通知します。
- 同時に転送できる通話の数は、契約チャンネル数となります。
- 契約チャンネル数を超える通話については転送されません。
- 転送された通話をさらに別の転送先へ転送する場合、最大転送回数は5回までに制限されます。6回目の転送を行おうとすると発信者に話中音を通知します。

【転送先に指定できない番号について】

- 弊社以外の電話会社の回線を経由した通話については、登録番号転送(着信)機能が作動しない場合があります。
- 転送先規制番号

以下の転送先規制番号は「転送先リスト」に登録できません。

区分	転送先規制番号	サービス
OOXY系	OOXY(全事業者の番号)	事業者接続
OA0系	010	国際接続
OABO系	0120	着信課金サービス
	0800	
	0570	ナビダイヤル(電話サービス)
	0170	伝言ダイヤル(電話サービス)
	0990	災害募金ダイヤル
1XY系	1XY	すべて
#ABCD	#ABCD	すべて
B~J	B~J(市内局番からの登録)	すべて

★A,B,C,D,J,X,Yには任意の数字が入ります。

「法人向けひかり電話サービス」とは、「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話オフィスA(エース)」「(いずれもIP電話サービス)を指します。

ひかり電話オフィスタイプ

ひかり電話オフィスタイプのお客さまはご利用いただけません。

ひかり電話オフィスA(エース)

月額利用料金
ひかり電話オフィスA(エース)ごと **3,300円**

+

1,210円
ひかり電話オフィスA(エース) 1契約ごとの基本料金

5,940円
フレッツ 光ネクスト ファミリー
スーパーハイスピードタイプ 集
(FTTHアクセスサービス)を
ご利用の場合
+プロバイダー利用料

- 他のサービスと組み合わせてご利用の場合、利用できないもしくは一部機能が制約される場合があります。
- ※詳しくはP.157「他のオプションサービス等と合わせてご利用いただく場合の留意事項」をご確認ください。
- ボイスワープ(オプション)と一括転送機能が同時に開始されている場合、一括転送機能を優先します。
- ひかり電話オフィスA(エース)で契約のお客さま 工事費が別途必要です。詳しくは、P.19をご確認ください。
- インターネットのご利用にはプロバイダーとの契約/料金が別途必要です。

他のオプションサービス等と合わせてご利用いただく場合の留意事項

■テレビ電話

- テレビ電話の転送可能な条件は以下のとおりです。

- ①転送先が、テレビ電話接続可能であること。
(転送先が契約条件や端末条件によりテレビ電話接続不可の場合は、映像転送できません。標準音質の音声通話にて再接続された場合は転送できます。)
- ②発信者がひかり電話サービスで映像発信した場合であること。
(発信者がFOMA®の場合は、映像転送できません。標準音質の音声通話にて再接続された場合は転送できます。)

発信者	転送元	転送先	転送元から転送先への転送動作
ひかり電話サービス※1	ひかり電話 オフィスA(エース)	ひかり電話サービス	映像転送※2
		加入電話	音声にて接続(音声転送)

※1 ひかり電話オフィスタイプおよびひかり電話オフィスA(エース)を含みます。

※2 発信者がひかり電話/ひかり電話オフィスタイプ(フレックス 光ネクスト)/ひかり電話オフィスA(エース)の映像転送の品質は、転送条件が無応答時転送以外は、発信者と転送先で通信可能な最も高い品質での映像転送を行います(これにより、テレビクラス(アナログ放送)相当でのテレビ電話発信の映像転送は、転送先がテレビクラス(アナログ放送)相当対応であれば、テレビクラス(アナログ放送)相当で転送されます)。また、無応答時転送の場合は、映像転送の品質は、転送元と転送先で通信可能な最も高い品質での映像転送を行います。

■高音質電話

- 高音質電話の転送可能な条件は以下のとおりです。

- ①転送先が、高音質電話接続可能であること。
★転送先が契約条件や端末条件により高音質電話接続ができない場合は、転送できません。
標準音質の音声通話にて自動再接続された場合は転送できます。
- ②発信者がひかり電話サービスで高音質電話発信した場合であること。

■データコネク (データ通信)

- データコネクが転送可能な条件は以下の通りです。

- ①発信者がひかり電話でデータコネクを発信した場合であること。
- ②転送先が、データコネクの接続可能であること。
(転送先が端末条件等によりデータコネクの接続不可の場合は、転送できず、エラーとなります。)

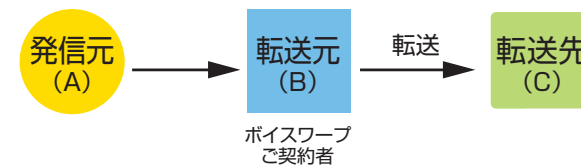
■ボイスワープ

- 一括転送機能(オプション)が優先されます。

■ナンバー・ディスプレイ

- 一括転送機能の転送先への電話番号通知については、以下のようになります。また、発信元(A)が「184」をダイヤルすると電話番号は通知されません。

<Bが一括転送機能を、Cがナンバー・ディスプレイを契約している場合>



転送先(C)には、発信元(A)の電話番号が通知されます。

■ナンバー・リクエスト

- 発信電話番号が非通知の場合は、ナンバー・リクエストが優先されるため転送されません。

■迷惑電話おこわりサービス

- 「迷惑電話リスト」に登録されている電話番号からの着信は「迷惑電話おこわりサービス」が優先されるため転送されません。

■複数チャンネル

- 契約チャンネルと同数まで、転送されます。

■着信お知らせメール

- 一括転送機能により転送された着信は「応答できなかった着信」として、着信お知らせメールが送信されます。

■ひかり電話#ダイヤル

- 転送先に#ダイヤル番号は設定できません。

■グループダイヤリング

- 転送先にお客さま番号(事業所番号+内線番号)は設定できません。
- 内線ダイヤルで着信時にも、一括転送機能が動作します。

ひかり電話設定サイトへのログイン方法はP.23～P.28、またパスワードや認証単位の変更などはP.93～P.106をご参照ください。

●各種設定を行う際、ブラウザは1画面のみでご利用ください。2画面以上でご利用いただいた場合、正常に設定が反映されない場合がございます。

一括転送機能の設定

ここでは、一括転送機能の設定方法について説明します。一括転送機能では次の設定が可能です。

- サービス開始/停止設定……………サービスの開始または停止の設定を行います。
- 転送先電話番号の設定……………電話番号と転送先番号を個別設定します。
- 転送先電話番号の一括設定……………CSVファイルを使用して転送先の電話番号を一括設定します。

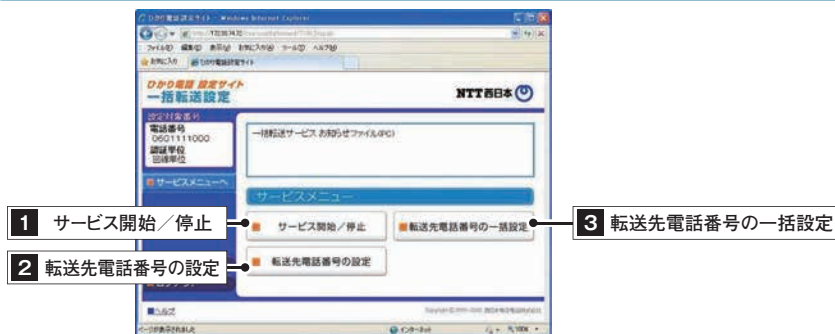
一括転送機能を選択

- 1 「サービス選択」をクリックします。
- 2 「一括転送」をクリックします。



認証単位が回線単位でログインした場合、番号単位において契約番号でログインした場合、もしくは、管理者/ユーザー単位において契約番号でログインした場合に設定が可能です。

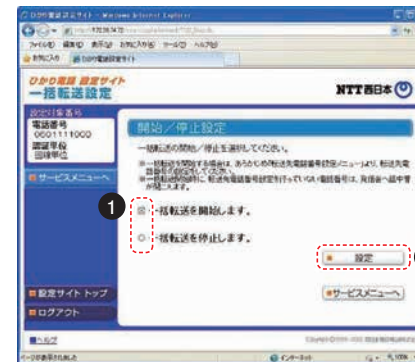
- 2 設定する項目をクリックします。



1 サービス開始/停止設定

サービスの開始または停止の設定を行います。

- 1 開始または停止を選択します。
- 2 「設定」ボタンをクリックします。



★本サービスを「開始」する場合は、あらかじめ「転送先番号設定メニュー」より、転送先電話番号の設定を行ってください。

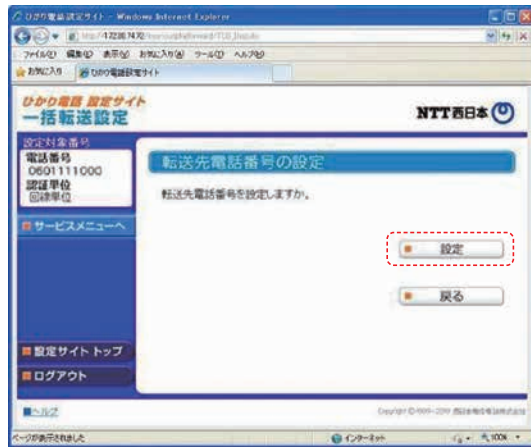
2 転送先番号の設定

転送先の電話番号を設定します。

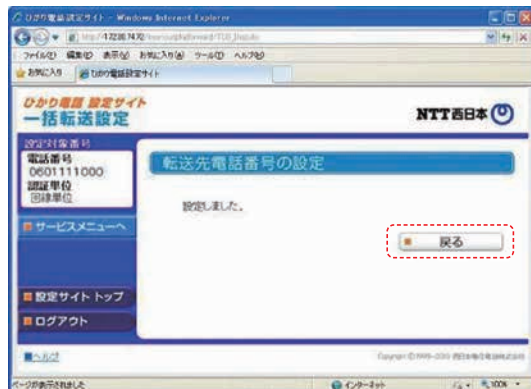
- 1 転送先電話番号を入力します。
- 2 「設定」ボタンをクリックします。



2 「設定」ボタンをクリックします。



3 「戻る」ボタンをクリックします。



3 転送先電話番号の一括設定 / 転送先電話番号の一括ダウンロード

【転送先電話番号の一括設定】

- 1 「参照」をクリックし、一括設定用のCSVファイルを指定します。
- 2 「一括設定」をクリックします。

★初めて一括設定を行う場合は、一括ダウンロードにてダウンロードしたファイルを参照の上、CSVファイルを作成してください。



【転送先電話番号の一括ダウンロード】

「ダウンロード」をクリックします。

★ダウンロード時のファイル名は「bwv_yyyyymmddhhmmss.csv」です。 y=西暦年 m=月 d=日 h=時 m=分 s=秒



●一括設定用csvファイルの形式について

【ファイル名】

XXXXX.csv

※XXXXXは任意(数字、漢字等)

【ファイルフォーマット】

「転送元電話番号(半角数字でハイフンなし)」、(カンマ)「転送先電話番号(半角数字でハイフンなし)」

※改行コードは「CR+LF」とする。

⇒ (例) 06aaaabbbb,052cccdddd

06aaaaeeee,052cccdddd